

バイオ医薬品人材育成講座 GMPワークショップ研修

開催

2026年3月18日(水) 10:00-17:00

会場

CiC 5階 〒930-0002
富山県富山市新富町1-2-3 富山ステーションフロント

対象

品質保証業務や逸脱業務に携わる方など

定員

20名

締切

2026年2月20日(金) ※ただし定員に達し次第締め切らせていただきます

参加費
無料

【実践型研修】

バイオ医薬品のGMP教育ケーススタディ研修 ～逸脱から学ぶGMPの本質～

<グループワークでは、バイオ経験のメンバーと議論を展開します！>

バイオ医薬品製造現場で起こり得る「逸脱事例」を題材に、グループワーク形式で原因分析と製品品質への影響について検討します。今回は、“細胞培養工程”における逸脱をテーマにした研修です。グループでの議論を通じて、バイオ製品の特性、特性に影響する様々な要因を知り、品質へのリスクやGMPの本質を理解し、QAの役割に大切なことなど現場で活かす力を養います。



鳴瀬 涼子 氏 (富山県立大学バイオ医薬品人材育成講座 教授)

バイオ医薬品の企業の品質管理・品質保証業務、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)でGMP調査、バイオ医薬品審査を担当。PMDAから富山大学薬学部に出向し、医薬品品質保証・評価学講座の客員教授を歴任。2025年4月より現職。

国内のアカデミアでGMP講座を開講している東京理科大学薬学部医薬品等品質・GMP講座及び熊本保健科学大学品質保証・精度管理学共同研究講座と共同し、品質保証を担う人材育成のためのGMP教育講座を開講するとともに更なる開発を進めている。

お問合せ

富山県立大学バイオ医薬品人材育成講座

[E-mail] baio.jinzai@pu-toyama.ac.jp

[HP] https://www.pu-toyama.ac.jp/baio_jinzai/

お申込



主催:富山県立大学バイオ医薬品人材育成講座